

釜石市議会 民政クラブが現場視察

釜石市議会 民政クラブの皆さんが、復興道路の進捗状況の視察のために、「三陸沿岸道路 釜石山田道路」の現場を視察します。

1. 日 時 平成26年7月8日(火) 15:00～16:30
2. 視察箇所 釜石山田道路
3. 参加者 釜石市議会 民政クラブ10名
4. 集合場所 南三陸国道事務所(釜石市鵜住居町第7地割13の7)

【釜石山田道路の概要】

釜石山田道路は、東日本大震災からの早期復興リーディングプロジェクトとなる復興道路「三陸沿岸道路」の一部で、釜石市内の混雑解消、国道45号の線形不良区間の解消等を目的とした、釜石市甲子町から山田町船越を結ぶ約23kmの自動車専用道路です。

平成5年度に事業化となり、国道45号恋ノ峠の急勾配、急カーブを早期に解消するため、先行的に釜石両石ICから釜石北IC間4.6kmを整備し、平成23年3月5日に開通しました。

平成23年3月11日に発生した東北地方太平洋沖地震時には、高台にあった開通区間が避難路となり、「命の道」としての役割を果たしました。

【発表記者會】

岩手県政記者クラブ、釜石記者クラブ、宮古記者クラブ、大船渡記者クラブ、東北専門記者会

問 い 合 わ せ 先

国土交通省 南三陸国道事務所

〒026-0301 釜石市鵜住居町第7地割13-7 (代表)電話:0193-28-4731

副所長 山口 満(内線204)

建設専門官 大沢 昭弘(内線514)

南三陸国道事務所のホームページ <http://www.thr.mlit.go.jp/minamisanriku/index.html>

釜石山田道路の整備効果

効果①：津波浸水区間を回避し、緊急輸送道路の信頼性確保

- 東日本大震災では、津波被害により国道45号等の幹線道路の一部が流失し、多くの箇所で通行止が発生
- 釜石山田道路は、大規模災害時においても寸断されない強靱で信頼性の高い道路ネットワークを形成



▼津波により寸断された国道
▼写真① 国道45号大槌町浪板地区 (平成23年3月12日)



▼写真② 国道45号釜石市両石地区 (平成23年3月12日)

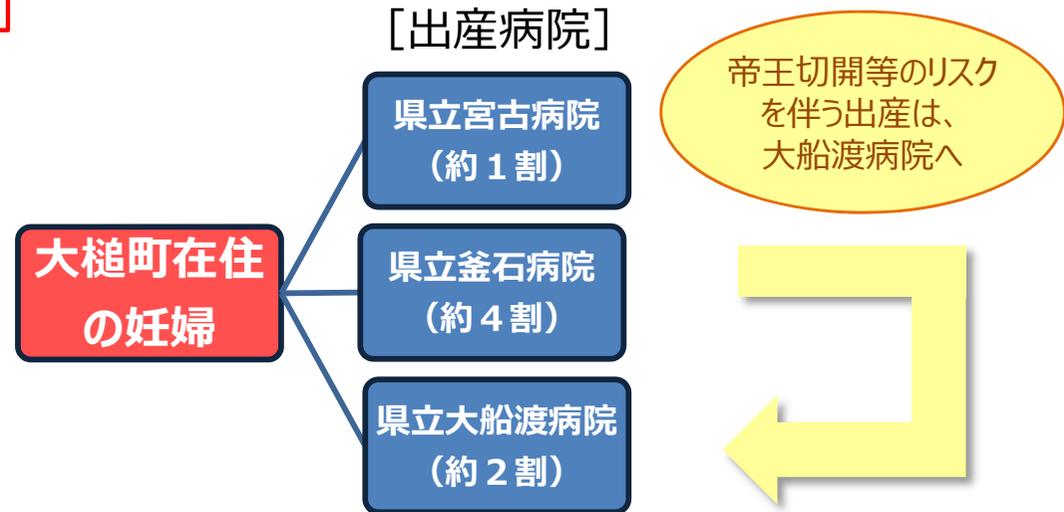


効果②：迅速な救急搬送で、安全・安心な住民生活に寄与

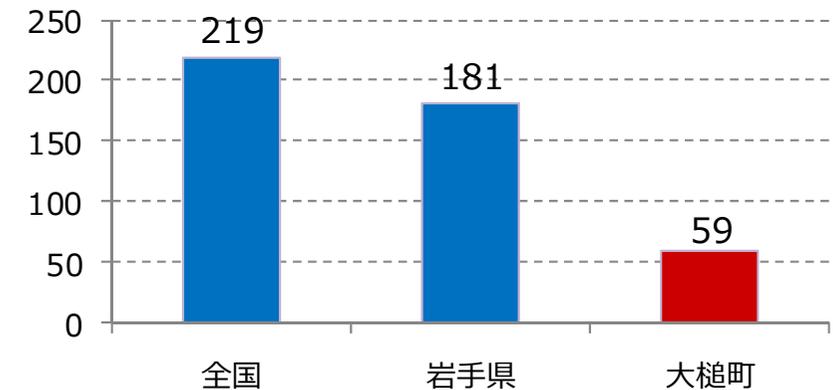
- 県立釜石病院の帝王切開などのリスクを伴う出産については、県立大船渡病院まで搬送する連携システムを構築しているが、国道45号には急カーブ等の救急搬送時の課題が多く存在
- 釜石山田道路は、迅速かつ安定的な救急搬送を実現し、安全・安心な住民生活に寄与



▼ 出産病院の主な内訳 (大槌町在住者)



▼ 人口10万対医師数



効果③：新たな観光ルート誕生で観光振興に期待

- 三陸沿岸地域は、三陸ジオパーク、復興国立公園に指定されるなど、魅力的な観光資源が数多く点在
- 高規格道路による広域周遊ルートの形成で観光振興に期待

内陸の観光地



八幡平（八幡平市）
入込客数186万人/年



遠野盆地（遠野市）
入込客数154万人/年

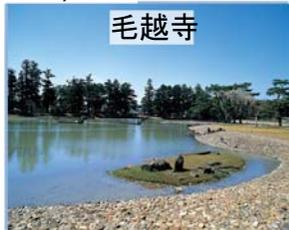


展勝地（北上市）
入込客数77万人/年

世界遺産 平泉（平泉町）
入込客数208万人/年



中尊寺



毛越寺



三陸復興国立公園

北山崎
(田野畑村)



浄土ヶ浜
(宮古市)



船越半島大釜崎
(山田町)



御箱崎
(釜石市)



基石海岸
(大船渡市)



奇跡の一本松
(陸前高田市)

